



**ネットビジネス必需品！
これがないでは始められない！！
フリーメール開設方法
～ G m a i l 編～**

著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

使用許諾契約書

本契約は、本冊子入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条 本契約の目的：

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条 禁止事項：

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第3条 損害賠償：

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第4条 契約の解除：

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第5条 責任の範囲：

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

Gmail (Google のフリーメール) の開設

ここでは、フリーメールとして有名な「Gmail」の開設方法について説明します。

「Gmail」は、世界的検索サイト運営会社「Google」が提供するフリーメールです。

アフィリエイトを行う上では、連絡のやり取りの他にツール類のダウンロードやメルマガ受信用として、最低でも2つ以上のフリーメールアドレスを所有するのが望ましいと考えます。

フリーメールの開設は難しくありませんし、費用は「フリー」と付く以上、『無料』です。是非チャレンジしてみましょう。

尚、このマニュアルでは、Gmail のアドレスに送られてきたメールを、「Outlook Express」というメールソフトで見する方法についてもお紹介します。

では早速、メールアドレスを開設してみましょう。

【Gmail のアドレスを開設する方法】

1. インターネットの検索サイトで「Gmail」と入力して検索をかけます。
2. 以下の画面が表示されたら、「Gmail : Google メール」をクリックします。



3. 画面右側の「**アカウントを作成する**」をクリックすると、以下の画面が表示されますので、必要事項を入力します。

アカウントを作成

Google アカウントから、Gmail や [Google の他のサービス](#) にアクセスできます。Google アカウントを既にお持ちの場合は、[こちらからログイン](#)できます。

Gmail を始めよう

姓:

名:

希望するユーザー名: @gmail.com
例: Ichiro.Tanaka , I.Tanaka

パスワードを作成: **パスワードの安全度: 良好**

設定するパスワードを再度入力してください。
8 文字以上にしてください。

パスワードを再入力:

設定するパスワードを再度入力してください。

☒ ログイン状態を保持する

☒ ウェブ履歴 を有効にする [詳細](#)

セキュリティ保護用の質問:

セキュリティ保護用の質問とその答えはパスワードを忘れたときに必要になります。 [詳細](#)


回答:

予備のメール アドレス:

このアドレスは、問題が発生した場合やパスワードをお忘れになった場合に、お客様のアカウントを確認するために使用します。別のメール アドレスをお持ちでない場合は、空白のままにしておいてください。 [詳細](#)

居住国:

文字の確認: 画像に表示されている文字を入力してください。



と

入力された文字は確認用の文字と一致しません。もう一度やり直してください。
大文字と小文字は区別されません。

利用規約: 入力した Google アカウント情報を確認して必要に応じて変更し、以下の利用規約をお読みください。

[印刷用](#)

ウェアおよびウェブサイト（別個の画面による合意に基づき Google がユーザーに提供するサービスを除きます。以下、本文書で総称して「本サービス」といいます）をご利用になる場合、Google とユーザー間での法的な契約の条件が適用されます。Google とは次を所在地とする Google, Inc. を指します。

次の [同意する] をクリックすることで、上記の [利用規約](#) と、[プログラム ポリシー](#) および [プライバシー ポリシー](#) に同意したことになります。

- 4 . 3 で必要事項を入力しますと、以下の画面が表示されますので、
「国」と「携帯サービス会社」を選択し、一番下の「携帯番号」に
あなたの携帯番号を入力します。

Google アカウント

アカウントをご確認ください。

アカウントの作成を完了するには、アカウントを確認する必要があります。

アカウントの確認は、次のことに役立ちます：

- スパムを防ぐ：ロボットではなく人がアカウントを作成していることを確認します。
- アカウント アクセスの復旧：ユーザーがアカウントにアクセスできなくなった場合に、ユーザー情報を使用して本人確認を行います。
- コミュニケーション：アカウントに対する重要な変更（たとえば、新しい場所からのパスワードの変更）を通知するために、ユーザー情報を使用します。

Google では、ユーザーの同意のない限り、ユーザーの電話番号を他社に販売、提供することはありません。また、この確認手続き、パスワードの再設定、アカウントのセキュリティ保護以外の目的で電話番号を使用することはありません。つまり、Google から宣伝の電話やテキストメッセージを受け取ることは一切ありません。

詳しくは、[よくある質問](#)をご覧ください。

確認オプション

☒ 音声通話

確認コードを知らせる自動音声通話が Google から携帯電話に発信されます。

国

日本

携帯サービス会社

携帯電話番号

アカウントを確認できない場合は、[問題を報告](#)してください。

- 5 . 折り返しあなたの携帯電話に電話がかかって来ます。
自動音声で **5桁のコード** が告げられますので、忘れないように
メモをして、「コードを入力してください」の下の欄に
先程メモをした5桁のコードを入力、**「確認」をクリック**します。

Google アカウント

アカウントをご確認ください。

確認コードを に送信しました。

メッセージが届かない場合は、[再送信](#)してください。

コードを入力してください

29084

アカウントを確認できない場合は、[問題を報告](#)してください。

©2010 Google - [独自ドメインで使える Gmail - プライバシー ポリシー](#) - [約](#)

6. 以下の画面が表示されたら、メールアカウントの開通です。



ここで、画面右側の「**メールボックスを開く**」をクリックすると、以下の画面が表示されます。



以上で、「Gmail」のメールアカウントの開通は終了です。

Gmail を Outlook Express で送受信する方法

ここでは、「Gmail」のメールを、一番使用されているメールソフト「Outlook Express」(Microsoft)で送受信する方法について説明します。

「Outlook Express」で Gmail のメールを受信したり、若しくは送信するのに必要な設定です。

さほど難しい設定ではありませんので、「Outlook Express」を使用されている方は、是非ともチャレンジしてみてください。

では早速、設定していきましょう。

【Gmail を Outlook Express で送受信する為の設定方法】

1. 以下の「Gmail」メイン画面の右上にある「設定」をクリックします。

こちらです。



2. 以下の画面が表示されますので、画面上のバナーの左から4番目
「メール転送とPOP/IMAP」をクリックします。



拡大したものが以下の画面コピーになります。



こちらです。

3. 以下の画面が表示されましたら、真中部分の「**今後受信するメールで POP を有効にする**」にチェックを入れ、画面下の「**変更を保存**」をクリックします。

設定

全般 ラベル アカウントとインポート フィルタ **メール転送と POP/IMAP** チャット ウェブクリップ 優先トレイ Labs オフライン テーマ パズ

転送: [転送先アドレスを追加](#)

ヒント: [フィルタを作成](#)し、特定のメールだけを転送することもできます。

POP ダウンロード:

1. ステータス: 20:22 以降に受信したメールに対して **POP が有効**

☐ すべてのメールで POP を有効にする (ダウンロード済みのメールを含む)

☒ 今後受信するメールで POP を有効にする

☐ POP を無効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 [Gmail のメールを受信トレイに格納](#)

3. メール クライアントの設定 (例: Outlook, Eudora, Netscape Mail) [設定手順](#)

IMAP アクセス:

(IMAP を使用して他のクライアントから Gmail にアクセスします) [設定手順](#)

1. ステータス: IMAP 無効

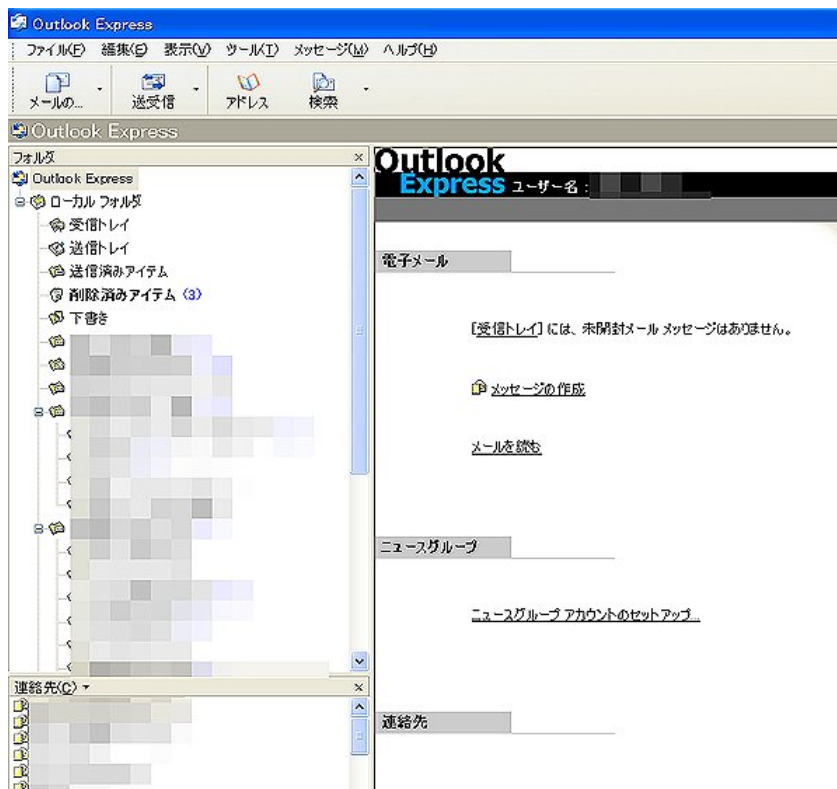
☐ IMAP を有効にする

☒ IMAP を無効にする

2. メール クライアントの設定 (例: Outlook, Thunderbird, iPhone) [設定手順](#)

[変更を保存](#) [キャンセル](#)

4. 「Outlook Express」を起動し、「**ツール**」「**アカウント**」をクリックします。



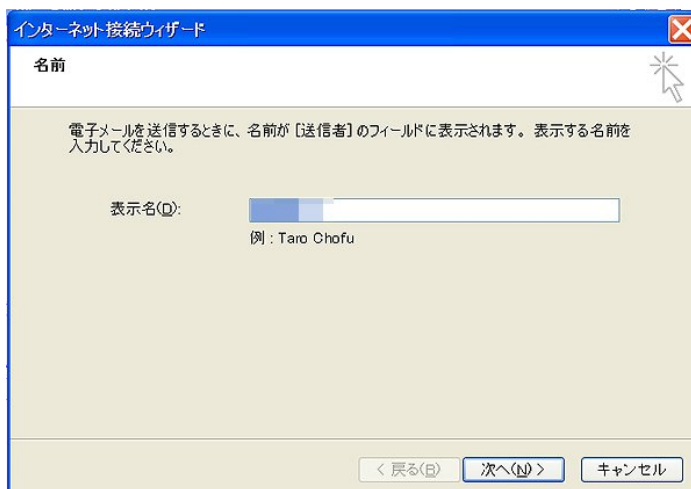
【拡大画面】



5. 以下の画面が表示されますので、画面右側にある「追加」から「メール」の順にクリックします



6. 送信者の名前を入力し、「次へ」をクリックします。



7. 「Gmail」のメールアドレスを入力し、「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) window. The title bar is blue with the text 'インターネット接続ウィザード'. Below the title bar, the subtitle is 'インターネット 電子メール アドレス'. The main area has a light beige background. It contains the text: '電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。' (The email address is used by other users to send you email). Below this is a text input field labeled '電子メール アドレス(E):' with a placeholder example '例: t-chofu@microsoft.com'. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N) >' button is highlighted in yellow.

8. 以下の画面が表示されますので、受信メールサーバー及び送信メールサーバーを設定します。

「受信メール(POP3、IMAP または HTTP)サーバー」欄に

「pop.gmail.com」と入力します。

「送信メール (SMTP) サーバー」欄に「smtp.gmail.com」と入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) window. The title bar is blue with the text 'インターネット接続ウィザード'. Below the title bar, the subtitle is '電子メール サーバー名'. The main area has a light beige background. It contains a dropdown menu labeled '受信メール サーバーの種類(S):' with 'POP3' selected. Below this is a text input field labeled '受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(Q):' with 'imap.gmail.com' entered. Below that is a text input field labeled '送信メール (SMTP) サーバー(Q):' with 'smtp.gmail.com' entered. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ(N) >' button is highlighted in yellow.

9. 下の画面が表示されますので、「Gmail」開設時に設定した「アカウント名」(@gmail.com も含んで下さい) と「パスワード」を入力し、「次へ」をクリックします。

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard). The subtitle is 'インターネット メール ログイン' (Internet Mail Login). The main text says: 'インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。' (Please enter the account name and password provided by the Internet Service Provider). There are two input fields: 'アカウント名(A):' (Account Name) and 'パスワード(P):' (Password). Below the password field is a checkbox labeled 'パスワードを保存する(S)' (Save Password) which is checked. Further down, there is a paragraph: 'メール アカウントにアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。' (When accessing the mail account, if the Internet Service Provider requires security-protected password authentication (SPA), please turn on [Use security-protected password authentication (SPA)]). Below this is a checkbox labeled 'セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する(S)' (Use security-protected password authentication (SPA)) which is unchecked. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel).

10. 下の画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

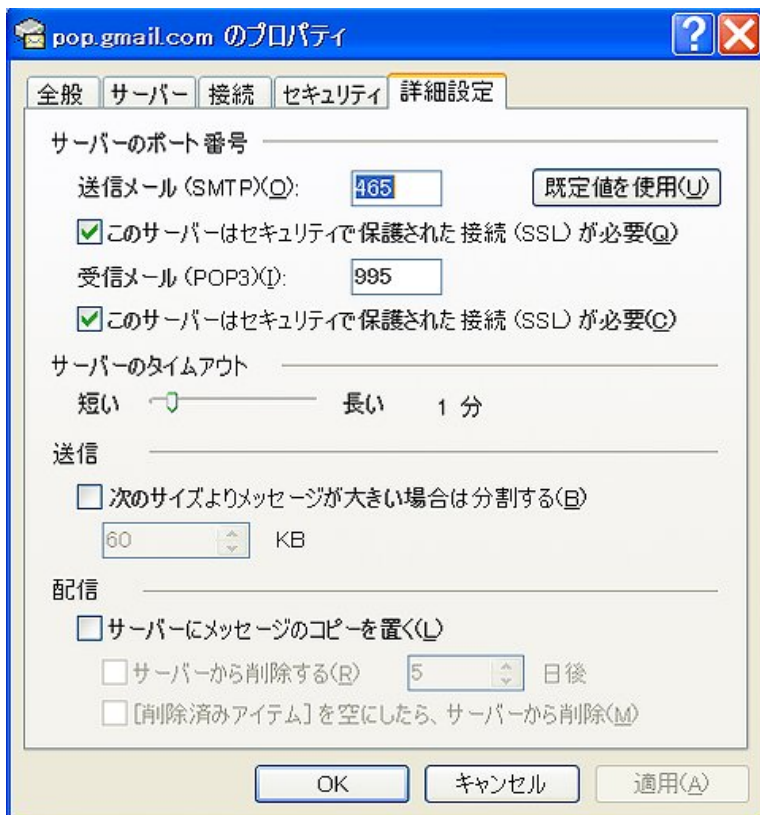
The screenshot shows the same 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) dialog box, but the subtitle is now '設定完了' (Setup Complete). The main text says: 'セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。これらの設定を保存するには、[完了] をクリックしてください。' (All the information needed to complete the setup has been entered. To save these settings, please click [Finish]). At the bottom, the buttons are '< 戻る(B)' (Back), '完了' (Finish), and 'キャンセル' (Cancel). The '完了' button is highlighted with a yellow border.

- 1 1 . 再度、「Outlook Express」のメイン画面から「ツール」
「アカウント」の順でクリックします。

以下の画面が表示されますので、先程設定したアカウントを一覧からクリックした後、「プロパティ」をクリックします。



- 1 2 . 「詳細設定」タブをクリックします。すると以下の画面が表示されます。



- 1 3 . 「送信メール (SMTP)」 で、「このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」の横のチェックボックスをオンにします。
- 1 4 . 「送信メール (SMTP)」 欄に「465」と入力します。
- 1 5 . 「受信メール (IMAP)」 で、「このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」の横のチェック ボックスをオンにします。 ポート番号が「995」に変わります。
- 1 6 . 「サーバー」 タブをクリックして、「このサーバーは認証が必要」の横のチェックボックスをオンにします。



- 1 7 . 「OK」をクリックします。

これで、Gmail のメッセージの送信と閲覧に必要な「OutlookExpress」の設定は完了です。

お疲れ様でした。

